

そうじやの光



前橋市立
総社小学校
学校だより 7
令和元年 10月3日

学校教育 具体目標 かしこく 心ゆたかで たくましい子

大変お世話になりました！令和初の運動会！

「いつでも笑顔、いつでも挑戦、令和初の運動会」のスローガンのもと、9月28日（土）には、運動会を無事、開催することができました。前日はPTAの方々にテント張りや杭打ちの作業にお手伝いいただき、当日は、ご多用の中、多くのご来賓や保護者、地域の皆様よりあたたかいご声援をいただきました。本当に皆様のおかげと大変感謝申し上げます。また、昨年度に引き続き、閉会式後、自主的に協力していただいたたくさんの方々のおかげで短時間でテント等を片付けることができました。心よりお礼申し上げます。

「いつでも笑顔」「いつでも挑戦」の意味は…！

運動会開会式の校長の話の中で、子どもたちにスローガンの「いつでも」という言葉の意味について話しました。「いつでも」は、「練習の時も、本番の時も、終わってからも」「うまくいったときも、うまくいかないときも」「一人の時も、チームの時も」などたくさんの意味があること。つまり、どんな時もしっかりと自分の目標に向き合い、あきらめずに、前向きに取り組むことが、「いつでも笑顔」「いつでも挑戦」ということになることについて伝えました。

運動会の練習では、最初はうまくいなくても、あきらめることなく仲間と助け合い、一つの技を積み重ねる姿がどの学年でも見られました。また、団長をはじめとした上級生のリーダーシップも様々な場面で発揮されていました。



応援合戦の練習



学年ブロックでの演技・競技練習 入場行進練習

令和初の運動会にふさわしい新しい試み！

今年の運動会は、「令和初の運動会」にふさわしく、今までにない新しい試みがありました。1・2年生のダンスでは、演技前に、拍手や体で音を出すパフォーマンス(ストンプというそうです)がありました。3・4年生の演技では、児童が叩く「和太鼓」の音に合わせて元気よく入退場をしました。5・6年生の組み立て表現は、「クラシックの名曲」に合わせるといった画期的な試みでした。演技の切れ目が難しいと思いましたが、曲にふさわしい「美しい」組み立て表現になったと思います。鼓笛演奏では、総社小初の「ガード(旗)」を使っている表現も組み込まれました。旗の振り付けや演技では、練習から子どもたちが自主的に工夫している姿がありました。

どの演技や競技も、総社小の「新しい伝統」を築くという心意気が伝わってきました。



新しい挑戦！が感じられた演技・競技

4年生が福祉体験をしました！

9月4日に4年生が社会福祉協議会の方々にお世話になり、車いすや高齢者疑似体験など、福祉体験を行いました。当日は、上毛新聞と職場体験の中学生が取材に来て、上毛新聞の「風っこ新聞」に掲載されました。



六中生職場体験、大学生の教育現場体験実習がありました！

9月3日～5日に、4名の六中生が職場体験、9月24日～27日には、5名の大学生が教育現場体験実習を行いました。子どもたちとのふれあいを大切に自主的に取り組み、充実した実習になったようです。大学生には、運動会の準備や当日も活躍していただきました。楽しかったことも、大変だったこともあったと思いますが、この貴重な経験を今後の中学校や、大学での生活に十分に生かしてほしいと思いました。

